



ながしま

議会だより

NO.24



雨上がりの八代海

川床上原から塩追集落方面を望む

3月定例会

(H24.3.9 ~ 3.26)

定例会で決まったこと.....	2~7
施策を問う(一般質問).....	8~12
常任委員会の審査報告.....	13~14
議会のうごき.....	15
臨時会、議会構成等.....	16~17

平成24年度の一般会計予算は

89億631万2千円

平成24年度の一般会計予算のほか、国民健康保険、国民健康保険診療施設、介護保険、簡易水道、農業集落排水、漁業集落環境整備、後期高齢者医療など11の特別会計予算を原案可決した。

今回、計上された予算の主な事業は次のとおり。

主な事業

長島町役場前の駐車場整備等	94,943 千円
集落間の交流事業	1,000 千円
夢追い獅子島架橋基金の積立	111,050 千円
自治公民館チャレンジ提案事業	10,000 千円
空き家改修事業	6,000 千円
子ども医療費助成	41,000 千円
児童手当の支給	203,050 千円
家庭ごみの収集運搬、粗大ごみ処理経費等	130,694 千円
加工グループを育成するための補助	10,900 千円
蔵之元漁港の整備	100,000 千円
サンセットストーンパーク取付道路の設置等	57,402 千円
耕作放棄地の発生防止等の交付金	50,317 千円
有害鳥獣の捕獲補助等	16,091 千円
町道平尾浜漕線の整備	66,600 千円
町道萩之牟礼茅屋線の整備	71,100 千円
町道山門野汐見線の整備	66,200 千円
町道鷹巣杉ノ段線の整備	66,300 千円
町道行人岳線の整備	71,200 千円
獅子島小学校校舎の建築等経費	259,706 千円
長島町文化ホールの改修	267,580 千円
長島町総合町民体育館の大規模改修設計委託	15,000 千円



長島町役場前に駐車場を整備



ストーンパークの道路取付付近



改修される文化ホール



会期中、赤潮発生時等に避難するブリ養殖施設を視察。多々羅島沖には沈下式いけすが設置されている

平成24年第1回長島町議会定例会は、3月9日から26日までの18日間の会期で開かれた。

平成24年度の一般会計予算（89億631万2千円）や特別会計予算、平成23年度の補正予算、夢追い獅子島架橋基金の制定、長島町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例の一部を改正する条例など議案49件を可決、陳情2件を採択した。

このほか、阿久根地区消防組合議会議員を選出し、教育委員会委員の任命と固定資産評価審査委員会委員の選任に同意した。

条例

獅子島架橋基金条例を制定

獅子島架橋の実現を図るための財源として基金を創設するため、夢追い獅子島架橋基金条例を制定した。この基金は、獅子島架橋実現へ向け必要な予算を確保するため、毎年1億円程度を積み立てていくもの。(賛成13、反対1で可決)

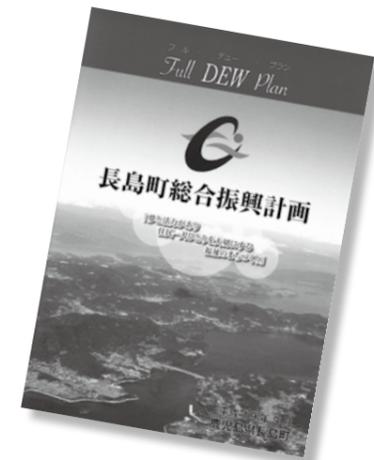


伊唐島と獅子島間の海峡

計画

総合振興計画を策定

長島町総合振興計画の前期基本計画が平成23年度をもって満了したことから、平成24年度から始まる後期基本計画を定めた。



計画

男女共同参画基本計画を策定

男女共同参画社会基本法に基づき、長島町男女共同参画基本計画を定めた。



条例

乳幼児等医療費助成条例を改正

平成24年4月1日から医療費の無料化を中学校3年以下に引き上げ、条例名を長島町子ども医療費助成条例に改めるため、長島町乳幼児等医療費助成条例の一部を改正した。これにより、乳幼児から中学生までの医療費自己負担が無料となる。



条例

港湾管理条例を改正

可動橋使用料の均衡を図るため、長島町港湾管理条例の一部を改正。これにより、可動橋使用料に定期船の人道橋使用料を定めた。



人道橋使用料を定めた諸浦港埠頭可動橋

条例

公営住宅条例を改正

老朽化した鷹巣団地1戸を解体し、マンダリン団地4戸を新築したため、長島町公営住宅条例の一部を改正した。



新築されたマンダリン団地

条例

職員の勤務時間、休暇等を改正

国家公務員の一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律に準じて、職員の勤務時間を改正するため、長島町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正した。これに伴う役場の業務時間に変更はない。

報酬及び費用弁償等を改正

スポーツ推進委員の報酬を定めること等により、長島町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正した。

職員の特殊勤務手当を改正

長島町教育委員会事務局に勤務する割愛指導主事に対して、へき地手当相当額を支給するため、長島町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正した。

税条例を改正

地方税法等の改正に伴い、長島町税条例の一部を改正した。

介護保険条例を改正

介護サービスの基盤強化等の法律が施行され、関係政令の整備等が公布されたことに伴い、長島町介護保険条例の一部を改正した。

道路占用料等徴収条例を改正

鹿児島県道路占用料徴収条例等の改正に伴い、長島町道路占用料等徴収条例の一部を改正した。

集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例を改正

集落排水施設の使用料の徴収を滞りなく進める目的で督促手数料等を定めるため、長島町集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正した。

公民館設置条例を改正

社会教育法の改正に伴い、公民館運営審議会委員の委嘱基準を定めるため、長島町公民館設置条例の一部を改正した。

過疎地域自立促進計画を変更

過疎地域自立促進計画に追加および変更が生じたため、同計画の一部を変更した。

計画

辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更

町道平尾浜瀬線、浜瀬茅屋線、萩之牟礼茅屋線、御所浦線事業の変更、簡易水道事業の追加により、平尾北部辺地と獅子島辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部を変更した。

条例

浄化槽市町村整備推進事業に関する条例を改正

長島町浄化槽市町村整備推進事業計画が完了したため、長島町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例の一部を改正した。
これにより、浄化槽整備事業は変更され、町設置型の事業は終了。今後は個人設置型により事業推進される。



浄化槽の設置工事

その他

町有施設の無償譲渡

湯ノ口漁具倉庫の効率的かつ効果的な管理を図るため、湯ノ口漁具倉庫を東町漁業協同組合へ無償譲渡することを決めた。



湯ノ口漁具倉庫

その他

ふれあい交流センターの指定管理

長島町ふれあい交流センターの指定管理者を、有限会社長島観光プランニングに指定した。



ふれあい交流センター
(長島温泉センター構の湯)

条例

町立学校設置条例を改正

獅子島小学校と幣串小学校の統合に伴い所要の改正を行うため、長島町立学校設置条例の一部を改正した。

これにより、平成25年4月1日から現在の幣串幼稚園を獅子島幼稚園へ、獅子島小学校と幣串小学校を獅子島小学校へ改称。場所を獅子島中学校の敷地へ移転する。



新しい獅子島小学校が設置される獅子島中学校内の敷地

その他

自然休養村センターの指定管理

長島町自然休養村センターの指定管理者を、有限会社長島観光プランニングに指定した。



自然休養村センター
(サンセット長島別館)

その他

青少年旅行村の指定管理

長島青少年旅行村の指定管理者を、長島青少年旅行村管理組合に指定した。



青少年旅行村管理事務所(小浜)

その他

新たに生じた土地の確認

長島港(脇崎地区)港内の公有水面埋立で、新たに生じた土地を確認した。

新たに生じた土地の確認

長島港(赤崎地区)港内の公有水面埋立で、新たに生じた土地を確認した。

字の区域変更

長島港(脇崎地区)港内の公有水面埋立で、新たに土地が生じたので字の区域を変更した。

字の区域変更

長島港(赤崎地区)港内の公有水面埋立で、新たに土地が生じたので字の区域を変更した。

選出

消防組合議会議員の選出

阿久根地区消防組合議会議員の諏訪義則氏(上揚)が平成24年5月7日で任期満了となるため、引き続き同氏を阿久根地区消防組合議会議員として選出した。

教育委員の任命

長島町教育委員会委員の村尾美代子氏(上揚)が平成24年5月10日で任期満了となるため、引き続き同氏を教育委員会委員として任命することに同意した。
(任期H24・5・11~H28・5・10)

同意

固定資産評価審査委員の選任

長島町固定資産評価審査委員会委員の森枝速人氏(葛輪)、福永優氏(秋之牟礼)、田中徳光氏(川床下)が平成24年5月10日で任期満了となるため、引き続き3人を固定資産評価審査委員会委員として選任することに同意した。
(任期H24・5・11~H27・5・10)

陳情

訓練施設の移設反対

長島町鷹巣の大田慶吾氏から提出された「陸上空母離着陸訓練施設の馬毛島への移設反対を求める陳情書」を採択し、同趣旨の意見書を可決した。

協同労働の協同組合法の制定

長島町鷹巣の曲美子氏から提出された「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情書」を採択し、同趣旨の意見書を可決した。

一般質問 施策を問う



川上 勇 議員

町有施設のあり方を問う

現状で
役場施設の利用体系は
質問 役場庁舎および行政組織は、現状で継続できないか伺う。
①現在の庁舎利用方式は、住民サービスが一番容易に提供されるところである
②指江庁舎周辺部が寂れないように、また、多くの町民が2町合併の喜びを実感できる町

づくりをしてほしい
③本町の合併方式は、吸収合併ではないので、役場庁舎のあり方の変更は、時期が早いとの意見がある
④合併協議会では、現在の総合支所方式とする。役場庁舎は建設しない。の2点が決定している

本所、支所方式へ移行
答弁 町長 町有施設あり方検討委員会は3
再開催した。役場庁舎および行政組織の答申は、鷹巣庁舎を本所、指江庁舎を窓口業務等の事務を行う支所方式へ移行する。併せて、行政組織を再編して事務の効率化を図るとある。本所・支所方式への移行には、両庁舎を結ぶ道路の整備、住民の利便性の確保および寂れない地域づくり対策等、解決しなければならぬ問題点もある。その移行時期については、課題解決の状況により行政判断して決定すべきと考えている。



老朽化している東分遣所

職員数も増え、指揮命令の発信など、本町消防行政の中枢的役割を果たしている。
しかし、建物は狭く老朽化しており、早急な施設の改善が必要である。また、両分遣所の統合も議論されているが、2分遣所の方が

現場到着も早く、より安全安心の町づくりができると思う。
両分遣所は統合移動
答弁 町長 両分遣所は、統合し、移転して新しい施設とする。あり方検討委員会の答申である。実施期間は、

道路の整備状況や高規格救急自動車の整備状況を勘案し、場所については、救急業務等の出動時間等考慮して決めることである。このことを着実に推進したいと考える。

防災対策を問う
屋外スピーカーの増設を急げ
質問 昼間の農作業時等の災害情報伝達徹底を図るため、屋外スピーカー設置の必要箇所を調査して、増設する考えはないか。
防災上重要、要望に対応
答弁 町長 災害情報や避難勧告等緊急情報を迅速に伝達するため、重要と認識している。有利な補助金制度を調査し、要望に積極的に対応して、安全安心な防災対策を推進する。



池田 廣 議員

獅子島振興対策は

獅子島架橋への町長の思い
質問 架橋建設については、長年、国、県へ陳情を行っているが、今回第1回定例会において、基金条例案の提案、また、施政方針で架橋への思いが述べられている。町長の架橋へかける思いを伺う。

農地への客土助成は
質問 今回島民7人がバレイシヨづくり挑戦しており、今、田に作付けを行っている。青果用の赤土バレイシヨとして出荷するには、赤土客土が大きな課題であり、必要性を強いられている。客土の助成策は。

答弁 町長 全町民の夢であり願いでもある。基金造成を行い、一步を踏み出し、早期実現を目指す。

答弁 町長 地理的条件もかなり不利であり、獅子島地区の農業振興の一環として、農地の深耕造成、客土に対する補助金の上乗せを積極的に進める。

海藻類の養殖への取り組みと課題について伺う
質問 前回、ヒジキ、ワカメ等々の養殖を推進すべきとの質問をした。その後の現状と課題については。

組まれ、その結果、数組が誕生し、地域でも大きな期待を持っているが、対策と今後の取り組みは。

防災計画の現状と強化
答弁 町長 消防団員と地域が一緒になって防災マップの見直し作業を行い、防災マップ危険箇所点検や、要援護者を含めた避難訓練などを実施していく必要がある。

うことが理想である。災害が発生してからは遅いので、平常時の防災活動を行うことにより、非常時に対応できる。制定に向けて行政連絡員会議でも説明し、理解いただき具体化したい。

答弁 町長 ヒジキについては、離島漁業再生交付金事業で獅子島4集落が取り組んでおり、種苗を天然から採取していたため、資源の枯渇が心配されている。昨年より水産種苗センターでヒジキの人工種苗生産に取り組み、ワカメについては、種苗生産も養殖技術も確立しており、赤潮対策避難漁場を養殖漁場として、有効活用しようとする計画がある。

答弁 町長 めぐり愛ウエディング長島を平成19年から開催し、全体で10組が成婚している。婚活パーティーを県へ予算要求しており、予算の確保ができ次第、実施する計画である。

防災の日制定は
質問 災害に強いまちづくりを進めることを施政方針の中でうたっている。自主防災組織も確立している中、防災の日を制定し、町民の意識の高揚と検証が必要と思うが、その考えは。

答弁 町長 消防関係者、自治公民館長とも話し合いを行い、できるだけ設置をし、防災の日には防災訓練を行

花嫁対策について
質問 近年、花嫁問題は深刻であり、本町でもその対策事業に取り

こで発生するかわからない。備えあれば憂いなしのごとく、日々の検証、意識の高揚に努めることが大切である

答弁 町長 消防関係者、自治公民館長とも話し合いを行い、できるだけ設置をし、防災の日には防災訓練を行



平成23年度に実施された防災訓練

児島 薩男 議員



獅子島架橋建設の実現可能性は

質問 獅子島架橋実現に向け、獅子島架橋建設促進期成会を設立して国・県等に陳情活動、また、獅子島の子どもたちによるはがき陳情活動などが行われており、地元国会議員へも陳情要望されている。

この度、架橋建設に陳情要望だけでなく、実現に向けた確かな一歩を踏み出す意味で夢追い基金を創設し、架橋建設費の地元負担も応じることを強くアピールしたものと受け止めている。しかし、

- ①獅子島振興対策（農林・漁業の振興策）
- ②獅子島地区林道を町道に認定
- ③人口減少対策
- ④交流人口対策
- ⑤若者リーダー育成
- ⑥地元推進体制の整備

以上、事業対策を積極的に進め、獅子島地区の環境整備を図ることが最優先すべきものと考え、町長の考

えは。また、基金の積立期間を4〜5年で見直す考えはないか。その時点で社会情勢等を判断し、町民に理解を求め、方法もあるのではないか。また、建設費の400億円の積算根拠は。

採択は厳しい
粘り強く陳情活動を展開していく

答弁 町長 国・県の財政状況を考えた

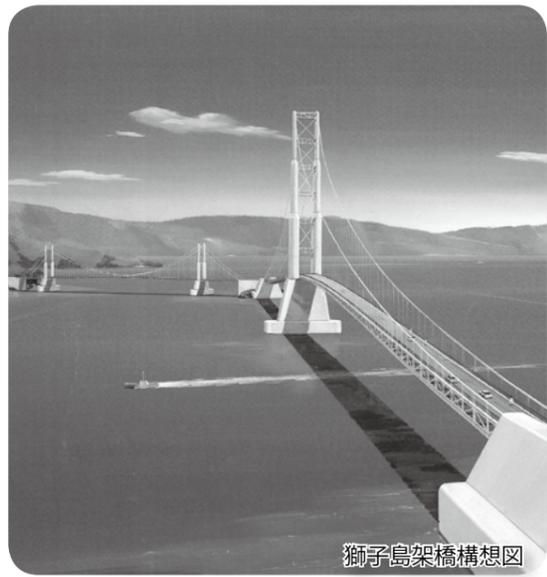
き、採択はかなり厳しいと思われる。しかしながら、粘り強く陳情活動を展開すること、必ずチャンスが見えてくると思う。獅子島振興対策は必要と考える。

①農業振興策で馬鈴薯の試作に取り組んでいる

②採択事業の絞り込みができた段階で認定する

③農業・漁業で定着を図ることで、人口減少に歯止めをかける

④イベントの開催による計画の推進状況が、現在の推進状況は、また、本浦小学校・蔵之元小学校については、今後、児童数の推移を見極め推進するところがあるが、同時に統合するかの。



獅子島架橋構想図

学校統合の推進状況は

質問 学校統廃合について、長島町立小中学校統廃合基本計画に基

礎に、本島地区の小学校9校を4校に編成する計画になっているが、現在の推進状況は、また、本浦小学校・蔵之元小学校については、今後、児童数の推移を見極め推進するところがあるが、同時に統合するかの。

学校統廃合基本計画に基づき校区ごとに説明会を開催予定

答弁 教育長 平成22年8月に策定した長島町立小中学校統廃合基本計画に基づいて推進している。これまで、本浦・蔵之元・汐見・田尻・伊唐小学校区の説明会を実施した。今後は、小学校区ごとに統廃合推進協議会を設置し、地域の皆さんと具体的な協議をお願いする。

崎口 國昭 議員



産業振興策の促進

漁業生産基盤「長島港口之福浦地区」整備計画の進捗状況は

質問 本町の基幹産業の1つである水産業の振興を図るためには、漁業生産基盤の整備が重要である。「長島港口之福浦地区」を母港とする漁業は、ブリ、ヒオウギ貝の養殖、定置網漁等で漁業従事者も青壮年の人たちが多く、意欲的な漁業が営まれている。近年の漁船の大型化や船籍数の増加、漁獲物の陸揚げ、漁具の補修等、現在の

物揚場、係留施設では、狭隘で作業効率の低下、安全性の確保が困難な状況にある。港湾区域の拡大を含め、早期の整備が必要である。整備事業計画の進捗状況と早期実現へ向けての取り組みについて伺う。

平成24年度の社会資本整備総合交付金事業新規採択に向け取り組む

答弁 町長 水産業の振興を図るためには、港湾漁港の整備が大切だと認識している。「長島港口之福浦地区」

の整備計画については、現施設の北西部へ港湾区域を拡大し、施設整備としては、防波堤・護岸・物揚場・船揚場等はもちろん、浮桟橋と、更には臨港道路の整備を含め、総合型の計画を県とも協議要望している。国の予算も不透明な状況であるが、平成24年度の国の社会資本整備総合交

付金事業新規採択に向け全力で取り組む。（平成24年4月6日、事業採択された）

伝統と文化を尊重し、それを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養うことを掲げている。本町の中学校では、本島4校が柔道を、獅子島中学校が剣道を選択している。この武道の授業を安全かつ円滑に実施できるよう、武道の教育計画、指導者、施設、用具の整備等、指導体制について

中学校で必修となる武道の指導体制は

質問 平成24年度から中学校で武道が必修になる。教育基本法は、教育の目標の1つに、

指導体制としては、体育担当教諭を県が主催する研修会に参加させ、指導力の向上を図っている。

特に、柔道については安全面への対応から、外部講師として本町の柔道経験者にも協力を依頼している。体育担当教諭と柔道の経験者と複数で指導することにより、安全面に配慮しながら、より充実した授業ができるものと考えている。



長島港口之福浦地区

指導体制としては、体育担当教諭を県が主催する研修会に参加させ、指導力の向上を図っている。

特に、柔道については安全面への対応から、外部講師として本町の柔道経験者にも協力を依頼している。体育担当教諭と柔道の経験者と複数で指導することにより、安全面に配慮しながら、より充実した授業ができるものと考えている。



古田 一博 議員

カ所（鷹巣、川床、城川内）ある。スポーツ少年団を中心に利用されている。公認の400メートルトラックの陸上競技場を新設すること、小中学校の陸上記録会、芝のフィールド内でのグラウンドゴルフなど、生きがいスポーツとして利用される。

西側に文化施設、東側にスポーツ施設を強化することで、長島町全体のバランスが取れると思うが、考えを伺う。

悪く、整備が必要な箇所は整備改修を行う。陸上競技場については、町有施設あり方検討委員会の答申も参考にしながら、有効な補助事業など研究し、総合振興計画等も合わせて進める。

も聞いて、時間をかけて検討する。

集落合併の考えはないか

質問 昭和40年代に集落合併が行われ、旧長島町側が35集落から18に合併、旧東町は田尻地区1カ所だけで現在39集落である。少子高齢化が進むなか、2、3集落を1つにし、小組合、隣保班に分けることにより集落運営は可能である。集落・財産の問題もあり難しいと思うが、行政が相談に乗り、できる集落から一つ一つ実行すべきであると思うが、考えを伺う。

質問 町民体育大会はこれまで、子どもたちが減り、選手集めに大変だということで、合併前の平成17年に、さよなら長島町運動会を実施し終了しているが、町民の融和を図る意味で、合併5周年ごとにする考えはないか。

答弁 町長 町民が一堂に介し、新町の町民が一体感を持てる開催方法はないか。今後、社会教育団体、自治公民館、消防団等の考え

答弁 町長 集落再編の必要性は、十分に認識している。集落の要望があれば、行政の支援、財政的に助成し、積極的に対応していく。



鷹巣運動場

組み、花壇の設置や観光地の整備、花フェスタなどのさまざまなイベントを開催。年間を通して、町のイベントに対するPR費を予算化し、テレビCMやチラシ、ポスターを製作。中でも一番効果があるテレビCM、観光PR事業として、2人雇用し、メディアへの出演や、各種イベントでの集客を図り、交流人口の拡大に努めたい。

陸上競技場の新設の考えはないか

質問 運動場は町内3

常任委員会の審査報告

各常任委員会の主な審議内容を紹介します。

総務民生常任委員会 委員長 磯永 秀生

▼企画財政課関係

問 巡回バスの運行見直しはどのようになっているか。

答 平成23年度事業で巡回バスの見直しを行っている。住民アンケートや調査等を実施し、路線の接続を見直している状況である。

問 空き家改修の平成23年度実績と平成24年度の目標は。

答 平成23年度の実績は5件で、補助金総額は681万9千円となっている。平成24年度は、600万円の予算で4件を予定している。

問 長島高校跡地は、さら地にはできないか。熊本県内の町で、

ソラー発電事業を行っているが、町でこのような事業を考えているか。

答 高校跡地をさら地にできないか、県に要望しているが、予算がないとの回答であった。ソラー事業は、収支計算を行っているので先進地の経緯について調査する。

▼総務課関係

問 役場前駐車場整備は、いつごろの完成見込みで、総事業費はいくらか。また、高さはどこにあわせるのか。

答 アスファルト舗装まではせず、砂利敷きしておく計画であ



公設民営化される平尾診療所

る。完成は平成25年度末を予定している。全事業費は1億1千万円程度、進入路は3カ所、車両の出入りがしやすいよう勾配をとる予定である。

▼診療所関係

問 公設民営化となる平尾診療所の看護師等は、継続して雇用するのか。

▼総合管理課関係

問 指江庁舎での戸籍関係事務処理状況は。

答 戸籍の附票、謄本、抄本等は、町民福祉課窓口と同様に即処理できるよう、システムが構築されている。古い戸籍や、手書きの附票は、旧長島地区の分は総合管理課で、旧東地

▼税務課関係

問 町税の収納状況と、滞納処分等はどうなっているか。

答 2月末日現在の収納状況は、11納税組合が完納している。収納率は、町税全体が91.85%で、対前年度比1.85%の増である。滞納処分等は、換価金額250万6633円となっている。

答 引き受ける医師に対して、引き続き雇用されるようお願いし、了解を得ている。

▼町民福祉課関係

問 長島町乳幼児等医療費助成条例の一部改正で、中学生まで助成した場合、対象者は何人になるのか。

答 対象者は、1690人である。

問 児童相談委員の活動内容と実績は。

答 児童相談委員は、対象児童者数18人の家庭や学校を訪問し、家庭環境問題や不登校問題などの相談を実施している。

▼保健衛生課関係

問 子宮頸がんワクチンの対象者は何人か。

答 子宮頸がんは、172人、1人3回摂取。47%の実績であり、本人の判断で接種している。

問 火葬場改修中に阿久根市、出水市の火葬

場の利用状況と、改修後の火葬場参列者の人数はどのようになったのか。

答 改修中は52体を火葬し、改修後の不知火苑の参列者は、30人以上とすることを願っている。

問 町内の人工透析者数と出産育児一時金の総額の内容、葬祭費の増額はしないのか。

答 人工透析の患者数は、後期高齢者および社会保険含めて34人。出産育児一時金は39万円から42万円に増額している。葬祭費の3万円は、県内で高いほうであり、出水地区は3万円に統一している。

問 独居老人の把握は、どのようにしているのか。

答 町民福祉課でシステムを導入しており、介護保険係と連携して対象者を把握している。

問 火葬場改修中に阿久根市、出水市の火葬場の利用状況と、改修後の火葬場参列者の人数はどのようになったのか。

答 改修中は52体を火葬し、改修後の不知火苑の参列者は、30人以上とすることを願っている。

建設経済文教常任委員会 委員長 児島 薩男

▼景観推進課関係

問 花フェスタのメイ
ン会場・サブ会場はど
こを予定しているか。

答 13校から配置希望
があった。数人が複数
の学校を兼務すること
で、9校か10校に対応
していく予定。

答 サンセット長島風
車公園一体をメイン会
場、太陽の里周辺をサ
ブ会場とする。フラ
ワーガーデンとして赤
崎パーキングパークの
丘、川床ふれあいの郷
裏の花園、長島一周を
沿道フラワーパークと
する。

▼農業委員会関係

問 農地パトロール、
耕作放棄地現地確認お
よび指導等とは、農業
委員の活動の中で不定
期に実施するものか。

答 農業委員に義務付
けてある現地調査とは
異なり、耕作放棄地の
全体調査にかかる現地
確認および指導を行う
もの。

問 川床のフラワー
シヨブ運営は、まめ屋
とタイアップできない
か。

答 まめ屋は現在対応
できない。実績により
民間委託を考えてい
る。

▼建設課関係

問 国道389号のJ
A馬鈴薯選果場付近の
路面が、かなり傷んで
いるが補修の計画は。

答 県がすでに工事発
注しているので、近く
工事の予定。
(工事を完了した)

▼学校教育課関係

問 特別支援教育支援
員は7人となっている
が、配置希望のあった
学校は何校あったか。

長島町農業委員会総会
第4回長島町議会定例会
島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進講演会
長島町例月出納検査
北薩広域行政事務組合議会
仕事始め式
長島町成人式
長島町消防出初式
長島町総合振興計画策定審議会
長島町農業委員会総会
議会運営委員会
議会全員協議会
学校監査
第1回長島町議会臨時会
長島町例月出納検査
長島町議会活性化調査特別委員会
議会だより編集委員会
長島町町有施設のあり方検討委員会
鹿児島県町村議会議員研修会
鹿児島出水会総会
長島の子表彰式
議会だより編集委員会
鹿児島いずみ農業協同組合農政協議会
北方領土返還要求鹿児島県民集会
出水地区市町議会議員研修会
長島町議会活性化調査特別委員会 基本条例等検討部会
視察研修

▼耕地課関係

問 土地改良事業推進
一般経費で未登記対策
の測量業務賃金を計上
してあるが、未登記は
どの程度あるのか。本
年度は何筆を予定して
いるか。

答 旧東町で約600
筆、旧長島町で約50
0筆ある。本年度予定
筆数は正確に把握して
いない。住民から直接
要望があった箇所は、
非課税措置を講じてい
ない筆があるので、分
筆測量し、関係者の印
鑑がそろう分は移転登
記する予定。

▼水産商工課関係

問 水産業振興一般経
費で水産加工グループ
1090万円を計上し
てあるが、グループの
数、加工品目は。

答 加工グループは3
グループで、浜渡地区
200万円、茅屋地区
430万円、獅子島地
区460万円。魚類の
干し物、練り製品、ア
オサ、たこ等の加工を
予定している。

▼水道課関係

問 浄化槽設置個人負
担金は、市町村整備事
業と個人設置型の個人
負担額を統一したとこ
ろであるが、今回の説
明では5人槽で8万5
千円を補助となると、
これまでの設置者に不
公平感があるのではな
いか。

答 浄化槽設置個人負
担金は、市町村整備事
業と個人設置型の個人
負担額を統一したとこ
ろであるが、今回の説
明では5人槽で8万5
千円を補助となると、
これまでの設置者に不
公平感があるのではな
いか。

▼社会教育課関係

問 英会話教室の指導
員は何人か。

答 社会教育課の常勤
指導員1人と、授業時
だけ雇用する1人と合
わせて2人。

▼教育総務課関係

問 獅子島小学校舎新
築工事費で、工事の発
注時期と工事監理委託
の監理期間は。

答 現在、校舎建設の
国庫補助申請をしてい
る段階で、許可内示の
時期が未定。工事の発
注時期はその後にな
る。工事監理委託期間
は校舎工事の期間とな
る。

の農業振興の一環とし
て、農地の深耕、造成、
客土等に対する補助金
の上乗せを検討してい
るところである。

▼農林課関係

問 川床ふれあいの郷
の経営状況について把
握しているか。

答 まめ屋の経営状況
は12月まで2464
人。1~2月が733
人の来客で経営状況は
現在、若干厳しい状況

▼農林課関係

問 川床ふれあいの郷
の経営状況について把
握しているか。

答 まめ屋の経営状況
は12月まで2464
人。1~2月が733
人の来客で経営状況は
現在、若干厳しい状況

▼水道課関係

問 浄化槽設置個人負
担金は、市町村整備事
業と個人設置型の個人
負担額を統一したとこ
ろであるが、今回の説
明では5人槽で8万5
千円を補助となると、
これまでの設置者に不
公平感があるのではな
いか。

答 浄化槽設置個人負
担金は、市町村整備事
業と個人設置型の個人
負担額を統一したとこ
ろであるが、今回の説
明では5人槽で8万5
千円を補助となると、
これまでの設置者に不
公平感があるのではな
いか。

▼社会教育課関係

問 英会話教室の指導
員は何人か。

答 社会教育課の常勤
指導員1人と、授業時
だけ雇用する1人と合
わせて2人。

▼教育総務課関係

問 獅子島小学校舎新
築工事費で、工事の発
注時期と工事監理委託
の監理期間は。

答 現在、校舎建設の
国庫補助申請をしてい
る段階で、許可内示の
時期が未定。工事の発
注時期はその後にな
る。工事監理委託期間
は校舎工事の期間とな
る。

議会のうごき

12月 8日	長島町農業委員会総会	11日	かごしま長島会総会
9~12日	第4回長島町議会定例会	14日	北薩横断道路開通式典
10日	島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進講演会	15日	鹿児島県町村議会議長会定期総会
22日	長島町例月出納検査	15~16日	鹿児島県離島振興町村議会議長会定期総会
27日	北薩広域行政事務組合議会	14~15日	中央省庁陳情
4日	仕事始め式	15日	長島町農業委員会総会
8日	長島町成人式	17日	鹿児島県町村議会監査委員協議会定期総会
11日	長島町消防出初式	16日	長島町議会活性化調査特別委員会 基本条例等検討部会
12日	長島町総合振興計画策定審議会	15~16日	長島町議会活性化調査特別委員会 定数・報酬等に関する調査部会
16日	長島町農業委員会総会	21日	長島町例月出納検査
18日	議会運営委員会	23日	財政援助団体等監査
18~31日	学校監査	21日	長島町例月出納検査
20日	第1回長島町議会臨時会	23~24日	長崎県五島市議会議員行政視察受入
23日	長島町例月出納検査	27日	離島振興法改正・延長実現総決起大会
24日	長島町議会活性化調査特別委員会	23~24日	長島町水産業振興推進協議会
25日	議会だより編集委員会	27日	長島町国民健康保険運営協議会
26~27日	鹿児島県町村議会議員研修会	28日	長島町健康づくり運動推進協議会
28日	鹿児島出水会総会	29日	長島高校跡地活用調査特別委員会視察研修
2月 4日	長島の子表彰式	1日	鹿児島県市町村総合事務組合議会
6日	議会だより編集委員会	3月 1日	長島町議会活性化調査特別委員会 定数・報酬等に関する調査部会
7日	鹿児島いずみ農業協同組合農政協議会	6日	長島町町有施設のあり方検討委員会
9日	北方領土返還要求鹿児島県民集会	9~26日	議会運営委員会
10日	出水地区市町議会議員研修会		第1回長島町議会定例会



長島高校跡地活用調査特別委員会
が県庁で研修

平成24年第2回長島町議会臨時会

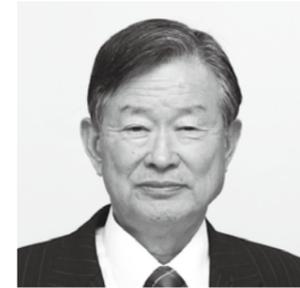
<p>◎新しい議会構成</p> <p>議長 植元 敏光 副議長 児島 薩男 総務民生常任委員会 委員長 小川 武男 副委員長 川上 勇 委員 林 義明 石橋 東 瀨 実男 崎口 國昭 原口 秀昭 植元 敏光</p>										<p>長島高校跡地 活用調査特別委員会 委員長 池田 廣 副委員長 児島 薩男 委員 福永 伸親 林 義明 石橋 東 川上 勇 田中 正隆 儀永 秀生</p>									
<p>建設経済文教常任委員会 委員長 下塩見 浩 副委員長 福永 伸親 委員 古田 一博 田中 正隆 儀永 秀生 池田 廣 児島 薩男</p>										<p>議会活性化調査特別委員会 委員長 池田 廣 副委員長 児島 薩男 ○議会基本条例等検討部会 部長 川上 勇 副部長 福永 伸親 部会長 崎口 國昭 部会長 下塩見 浩 部会長 原口 秀昭 部会長 池田 廣 部会長 児島 薩男</p>									
<p>議会運営委員会 委員長 児島 薩男 副委員長 川上 勇 委員 下塩見 浩 小川 武男 池田 廣</p>										<p>○定数・報酬等に関する 調査部会 部長 林 義明 副部長 儀永 秀生 部会長 古田 一博 部会長 石橋 東</p>									
<p>阿久根地区消防組合議会 議長 福永 伸親 議員 池田 廣</p>										<p>北薩広域行政事務組合議会 議員 田中 正隆 池田 廣</p>									
<p>議会だより編集委員会 委員長 林 義明 副委員長 古田 一博 委員 福永 伸親 石橋 東 川上 勇</p>										<p>※委員長、副委員長、各部 会長・副部長は幹事会 町監査委員 崎口 國昭 町農業委員会委員 原口 秀昭</p>									

新しい正副議長を選出

平成24年第2回長島町議会臨時会が5月2日に開かれ、長島町議会委員会条例や2年間の申し合わせによる議長・副議長選挙、議会構成の変更などが行われた。指名推選により植元敏光副議長を議長に、児島薩男建設経済文教常任委員長を副議長に選出し、各委員会等も次のとおり変更した。



副議長 児島 薩男



議長 植元 敏光

議長就任のあいさつ

去る5月2日の第2回議会臨時会において、議員各位のご推挙により町議会議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、責務の重さに身の引き締まる思いであります。地方自治制度では、議会は意思決定機関として、長は執行機関として、それぞれ権限と責務を分担し、住民に対して直接責任を負う二元代表制がとられております。

主義主張、理念の異なる議員共通の目標は、本町発展と住民福祉の向上であります。執行機関とは一歩離れて、二歩離れない姿勢で臨み、議会の使命である正しい批判監視をしながら、融和を図ってまいります。

議会運営にあたっては、開かれた議会運営を目指し、調整、研鑽を重ね、町民のご意見ご要望を公正かつ厳粛に受け止め、議会としての責務を果たしてまいります。

提案される議案に対しては、是非々の姿勢で臨み、チェック機能としての機能を十分発揮させ、運営していく所存であります。

どうか町民の皆さま方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

長島町議会議長 植元 敏光

副議長就任のあいさつ

この度、私は第2回議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙を得て町議会議長に就任いたしました。改めて責務の重大さを感じております。

現下の税と年金一体改革・地方分権などさまざまな問題が転換期にあります。特に、地方議会のあり方等についても世論の厳しい意見もあります。幸い、町議会におきましては、議会基本条例の制定について特別委員会が設置され、さらに住民に開かれた議会になるよう検討がされております。

もとより浅学非才であります。議会の運営が円滑に、そして質の高い議会となりますように議員各位の協力を得ながら、最善を尽くす所存であります。

今後とも、さらに町民の皆さま方の議会に対し深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

長島町議会副議長 児島 薩男

傍聴においでください

次回定例会は 6月上旬 に開会予定です

長島町議会の本会議は公開されていて、どなたでも傍聴することができます。

次回定例会は、6月上旬の開会を予定しています。皆さんの傍聴をお待ちしています。

なお、役場ロビーや長島町ホームページでも議会中継を見ることができます。



まちの話題



こけだま
メイン会場で開かれた苔玉づくり教室

花で彩られた長島をPR

昨年に続き2回目の開催となる『夢追い長島花フェスタ』が3月31日に開幕した。

今回は、“橋を渡るとそこはフラワーアイランド”をキャッチフレーズに、長島町文化ホール周辺をメイン会場、太陽の里をサブ会場、川床ふれあいの郷や赤崎橋パーキングパークをフラワーガーデンとして、約15万本の花々や盛りだくさんの催しで来場者をもてなしていた。

バレイショ出荷はじまる

4月中旬ごろからかごしまブランド「赤土バレイショ」の出荷がはじまっている。

今年は冬場の霜害などにより生育が遅れ、出荷も例年より遅めとなっている。

町内のバレイショ選果場では、連日生産者や運送業者がトラックいっぱい積み込んだバレイショを運び込み、大きさに選別された後、全国各地へ出荷されている。



建設経済文教常任委員会が霜害状況を調査
(3月19日、伊唐地区)

◆編集後記

町内小中学校では入学式も終わり新年度がスタートしました。新しいランドセルを背負った新一年生の姿が希望に満ちあふれて見えます。

現体制での議会だより発行は最後になりました。分かりやすく、皆さまに読んでもらえる紙面づくり目指してきました。これまでの、ご協力、ご指導に対し心から感謝申し上げます。

議会も、前期体制から後期2年間の議会構成がなされ、それぞれに始動しました。

今後の「地方議会のあり方」「議会活性化」に向けた特別委員会の研究、研修を進めて年度内に成案をつくり町民に信頼される議会づくりに取り組みながら、更なる子どもたちの大きな声が賑やかに飛び交う町づくりを目指してまいります。
(原口)

【編集責任者】 小川 武男

【編集委員長】 池田 廣

【委員】 植元 敏光

原口 秀昭

下塩見 浩

福永 伸親